

大阪柔整だより

「令和8年 大阪保険講演会」開催

令和8年2月21日（土）15時より大阪柔整会館5階大ホールにて「令和8年 大阪保険講演会」が開催され、約100名の会員の先生方が参加されました。

公益社団法人 日本柔道整復師会より 藤川 和秀 保険部長を講師にお迎えして、「令和8年 料金改定の展望について」と「オンライン請求の実情について」に重点を置かれた保険講演会がおこなわれました。

講演の中では、少子高齢化に伴う療養費支給基準の見直しや窓口負担の電子化に向けた業界の課題に対してご説明されました。また、「業界の信頼を守るためには、施術録の正確な記載が不可欠である」と話され、なおかつ「組織が一致団結して制度の持続性を確保することが重要である」と強調されておられました。全体を通じて、今後変化する社会保障制度の中で柔道整復師が果たすべき責任と未来予想を示すことが大切であるご講演されました。

講演会終了後、2階の会議室に移動して日整保険部長 藤川 様、近畿各府県の保険部長の先生方、大阪社団からは玉山会長・車野副会長（保険担当）・今村副会長の3名が出席し、意見交換会がおこなわれ、各府県のご意見を伺いながら情報共有を行い有意義な時間を過ごすことが出来ました。

保険部

